

スモロボット競技発展編

スモロボット競技をアレンジした競技に挑戦します。

フィールド上に障害物をおいて、ロボットはその障害物をフィールド外に出せば得点です。

制限時間は 1 分間、1 台ずつ競技してもらいます。

障害物はテープを使うことにしました。

まずは、障害物を外に出すために運ぶ方法を考えなくてはなりません。

子供たちは運ぶためのアームなどの仕組みが必要だと考えました。

そこで、ロボットの改良に入りました。

運ぶということは、ロボットが押すということになります。実際に押してもらおうと障害物がロボットの下に入り込んでしまったり、タイヤで乗り越えてしまうなどの問題が見つかりました。

ロボットの形を改良してもらうことにしました。

前に取り付けたアームが邪魔になってしまうチームもありました。いったん部品を取り外して運ぶための最適な形にしてもらいます。





改良を加えたら実験してもらいます。

試してみるとまだまだ乗り越えてしまったり、思ったように障害物が運べないなどの問題点も見つかりました。だんだんと改良を重ねて少しずつ運ぶことができるチームも出てきました。

他のチームのロボットを見てアイデアを参考にすることもできました。良い点はどんどん真似していくといいですね。

時間が無くなり改良途中でしたので、次回続きをおこないます。

ある程度改良ができれば競技を行ってみましょう。

それでは、次回をお楽しみに！

これまでの教室の様子はブログで公開しています。

<http://lplacetoda.blog.fc2.com/>

をぜひご覧ください。

エルプレイス
代表 玉水 亘
<http://www.lplace.jp/>